

平成24年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ」の出題の趣旨

第1問（配点10点）

食品スーパーの加工部門から独立して現在に至る C 社の創業からの事業変遷を把握し、成長要因を分析する能力を問う問題である。

第2問（配点20点）

食品スーパーから外食チェーンへと顧客数が増大し、さらに製品品目が増加しているなかで生じている C 社の課題を把握し、そのための問題を解決する能力を問う問題である。

第3問（配点40点）

（設問1）

食品スーパーを中心に事業展開してきた C 社にとって、Y 社から要請されているセントラルキッチン事業を実現するための課題を発掘し、そのための問題を解決する能力を問う問題である。

（設問2）

Y 社から要請されているセントラルキッチン業務を円滑に推進するために、C 社に求められる生産や管理に必要な情報を分析する能力と提案する能力を問う問題である。

第4問（配点30点）

受注量の減少傾向、製品単価の引き下げ要求がある食肉製品製造業の C 社にとって、収益性を高めるための方法を分析する能力と提案する能力を問う問題である。

以上